

## 平成 29 年度鳥取県肝炎医療従事者研修会実施要領

### 1 主旨

肝炎は国内最大級の感染症といわれ、B型・C型ウイルス性肝炎の持続感染者数は、全国に300～400万人いると推定されており、感染していても自覚症状が現れにくいいため、本人が気づかないうちに肝硬変や肝臓がんに移行することが問題となっている。本県における肝がんの死亡率は全国上位に位置しており、肝炎は重大な健康課題である。

肝炎ウイルス感染者等が早期に適切な治療を受けられるよう、医療従事者及び市町村保健師等を対象に、肝炎に対する総合的な知識の習得を目的とした研修会を開催する。

### 2 開催日時

平成30年 1月28日(日) 午後1時から4時45分まで

### 3 開催場所

国際ファミリープラザ ファミリーホール(米子市加茂町2-180)

### 4 対象

肝疾患診療連携拠点病院、肝疾患専門医療機関、市町村及び県福祉保健局に在籍する看護師、保健師及び薬剤師(50名程度)

### 5 日程

12:30～	受付
13:00～13:05	開会式
13:05～13:45	「B型肝炎について」 鳥取大学医学部機能病態内科学講師 岡野 淳一 氏
13:45～14:15	「C型肝炎と肝炎対策」 鳥取大学医学部附属病院 鳥取県肝疾患相談センター助教 的野 智光 氏
14:15～14:30	休憩
14:30～14:50	「米子市の肝炎対策について」 米子市福祉保健部健康対策課保健師 奥田 真由美 氏
14:50～15:20	「腹部超音波検査について」 鳥取大学医学部附属病院第二内科助教 三好 謙一 氏
15:20～15:40	休憩
15:40～16:00	「肝癌の化学療法について」 鳥取大学医学部附属病院緩和ケアセンター助教 岡本 敏明 氏
16:00～16:10	「鳥取県の肝炎対策について」 鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課職員
16:10～16:40	総合討論
16:40～16:45	閉会式

### 6 主催

鳥取県

### 7 修了証の交付

研修修了者に対し鳥取県福祉保健部長名の修了証を交付する。

### 8 参加申込

事前申込が必要(参加無料)